

今週のビルマのニュース 2008年7月11日【0820号】

今週の主なニュース：2010年総選挙をめぐる動き

・軍政は先日成立させた新憲法に基づき2010年に総選挙の実施を予定しており、準備を始めた。国民民主連盟（NLD）に対し「1990年総選挙の結果は不法になった」とし、2010年総選挙に参加するよう迫った。また停戦諸団体に対しても、武装解除して政党をつくり総選挙に参加するよう圧力をかけている。これに対し1990年総選挙で当選した民主化勢力議員らがつくる国会代行委員会（CRPP）は2010年総選挙への参加はないとした（10日付DVBなど）。

～救援・復興援助をめぐる動き～

5月15日：軍政「救援段階は完了、今後は復興に移る」と発表。避難所の閉鎖や避難民の追放が始まる。
5月19日：軍政「復興に117億ドルが必要」と発表
5月23日：軍政トップ・タンシュエ將軍「外国人援助要員を受け入れる」と発言
5月25日：第一回支援国会合（ASEAN主導）
6月9～20日 ASEANの調査チームが現地入り
6月23日：世界銀行が被災調査を支援するためASEANに85万米ドルのグラントを提供
7月中旬：ASEAN調査の最終報告発表。
これに基づき第二回支援国会合を開催か。

その他：G8首脳会談ほか

・サイクロン襲来後、国連機関などがバンコクで定期的に記者会見を開き救援活動状況を報告していたが、軍政が国連に対し記者会見をバンコクではなくランゲーンで開くよう圧力をかけていたことが判明。ビルマ国内の報道規制は厳しく、外国人ジャーナリストが入国を認められるのも困難。これに対しホームズ国連事務次長（人道問題担当）はバンコクでの記者会見をやめる予定はないとした（9、10日付イラワディ誌）。

・G8首脳会談が洞爺湖で行なわれた。G8首脳は軍政に対しサイクロン被災者への援助に対する制限を撤廃し、被害地域への外国援助要員のアクセスを改善するよう求めた。ビルマの政治状況にも懸念を表明し、政治囚の解放や国連特使との協力を求めた。

・ビルマ情報ネットワークは10日、「【ビルマ・サイクロン被災】国民の不幸は蜜の味？ビルマ軍政による見せかけの「復興」」を発表した：
http://www.burmainfo.org/relief/spdc-reconstruction_200807.html

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

緊急支援

7日 国際移住機関（IOM）が策定したサイクロン被災民のための住居復旧計画の実施のため300万ドルの緊急支援を決定。

無償資金協力

4日 人材育成奨学計画 3億9,200万円
「中央政府の若手行政官等最大30名が大学院での学位取得等を目的として日本に留学するための必要な経費を支援する」（外務省プレスリリースより）。

イベントなど

ハリウッド・スターとビルマの30日
ハリウッドの人気俳優が日替わりでビルマを語る！
www.burmainfo.org/solidarity/30daysforburma.html

・在日ビルマ人共同行動実行委員会アクション「国際社会と協力しサイクロン被災者の救援活動に全力を尽くすよう求める、スーチーさんとすべての政治囚の釈放を求める」（在日ビルマ大使館前、11・12日15時～）

・講演会「ビルマの今、そして私たちができること」ココラットさん（ビルマ民主化支援会）（名古屋国際センター 第3研修室、13日14時～）

・日本ビルマ救援センター 月例ビルマ問題学習会（大阪ボランティアセンター地下1階ボランティアルーム、18日19時～）

・第12回ビルマ市民フォーラム総会『もうひとつの「8・8」を忘れるな！サイクロン被災から3ヶ月—国民投票後のビルマ』（池袋 ECO としま 8階、8月9日18時～）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

<p>お問い合わせ ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀 yuki@burmainfo.org 080-2006-0165</p>
--